

2026 — 2027シーズン

フィギュアスケート国際競技会 派遣選手選考基準

国際競技会派遣選手は、以下の選考基準に従い、強化部において候補を決定し、フィギュア委員会及び理事会、選考委員会の承認を経て確定するものとする。
選考にあたり、全日本選手権大会開催週にグランプリファイナル終了時点までの選考基準上の対象選手を公開する。各選考対象競技会の選考にあたり選考基準上の該当数、および該当項目内の点数・順位を加味し、上記手続きの基に選考を進める。

1. 世界フィギュアスケート選手権大会

(男女シングル3枠・ペア2枠・アイスダンス1枠)

(1) 男女シングル

- ①全日本選手権大会優勝選手を選考
- ②以下のいずれかを満たす選手から総合的に判断して1名選考
 - A) 全日本選手権大会2位、3位の選手
 - B) ISUグランプリファイナル出場選手上位2名
 - C) 全日本選手権大会終了時点でのISUシーズンベストスコア上位3名
- ③以下のいずれかを満たす選手から総合的に判断して、上記①②で選考された選手を含め、3名に達するまで選考
 - A) ②のA) B) C) に該当し、②の選考から漏れた選手
 - B) 全日本選手権大会終了時点でのISUワールドスタンディング上位3名
 - C) 全日本選手権大会終了時点での日本スケート連盟独自の国際競技会ポイント^{*1}上位3名
 - D) 全日本選手権大会までに派遣した国際競技会、および強化部が指定した国内競技会^{*2}における総合得点の最も高い2試合^{*3}の平均得点の上位3名

(2) ペア・アイスダンス

以下のいずれかを満たす組から総合的に判断して選考

- A) 全日本選手権大会優勝組、2位、3位の組
- B) 全日本選手権大会終了時点でのISUワールドスタンディング最上位組
- C) 全日本選手権大会終了時点でのISUシーズンベストスコアの最上位組

※ 最終選考会である全日本選手権大会への参加は必須（補欠の選考はこれに限らない）

ただし、過去に世界フィギュアスケート選手権大会3位以内に入賞した実績のある選手が、けが等のやむを得ない理由で全日本選手権大会へ参加できなかった場合、不参加の理由となったけが等の事情の発生前における同選手の成績を上記選考基準に照らして評価し、世界フィギュアスケート選手権大会時の状態を見通しつつ、選考することがある。

2. 四大陸フィギュアスケート選手権大会

(男女シングル・ペア・アイスダンス 各3枠)

(1) 男女シングル

全日本選手権大会終了時に、以下のいずれかを満たす選手から総合的に判断して選考

- A) 全日本選手権大会 10 位以内
- B) 全日本選手権大会終了時点での ISU ワールドスタンディング上位 6 名
- C) 全日本選手権大会終了時点での ISU シーズンワールドランキング上位 6 名
- D) 全日本選手権大会終了時点での ISU シーズンベストスコア上位 6 名
- E) 全日本選手権大会までに派遣した国際競技会、および強化部が指定した国内競技会^{*2}における総合得点の最も高い 2 試合^{*3}の平均得点の上位 6 名

※ 最終選考会である全日本選手権大会への参加は必須（補欠の選考はこれに限らない）

ただし、過去に世界フィギュアスケート選手権大会 3 位以内に入賞した実績のある選手が、けが等のやむを得ない理由で全日本選手権大会へ参加できなかった場合、不参加の理由となったけが等の事情の発生前における同選手の成績を上記選考基準に照らして評価し、四大陸フィギュアスケート選手権大会時の状態を見通しつつ、選考することがある。

(2) ペア・アイスダンス

国際的な競技力を考慮し総合的に判断して選考

※ 最終選考会である全日本選手権大会への参加は必須

※ 四大陸フィギュアスケート選手権大会出場に必要な CTES (Combined Total Elements Scores) を取得していない組については、国際競技力を考慮した上で、必要に応じて、CTES 取得競技会に派遣。

3. 世界ジュニアフィギュアスケート選手権大会

(男女シングル各3枠、ペア・アイスダンス各1枠)

※ 選考選手の最終決定は、全日本選手権大会時に開催される選考委員会にて決定

(1) 男女シングル

①全日本ジュニア選手権大会優勝選手を選考

②ジュニア対象年齢で派遣希望のある選手の中で、以下のいずれかを満たす者から総合的に判断して、上記①で選考された選手を含め3名に達するまで選考

- A) 全日本ジュニア選手権大会 2 位、3 位の選手
- B) ISU ジュニアグランプリファイナル出場選手
- C) 全日本選手権大会参加者のうち上位 3 名
- D) 全日本選手権大会終了時点での ISU シーズンベストスコア上位 3 名
- E) 全日本選手権大会までに派遣した国際競技会、および強化部が指定した国内競技会^{*2}におけるジュニアカテゴリーの総合得点の最も高い 2 試合^{*4}の平均得点の上位 3 名

※ 最終選考会である全日本選手権大会への参加は必須（補欠の選考はこれに限らない）

ただし、過去に世界ジュニア選手権大会 3 位以内に入賞した実績のある選手が、けが等のやむを得ない理

由で全日本選手権大会へ参加できなかった場合、不参加の理由となったけが等の事情の発生前における同選手の成績を上記選考基準に照らして評価し、世界ジュニア選手権大会時の状態を見通しつつ、選考することがある。

- ※ 候補選手となるには、当該年度のいずれかの競技会にて、当該年度ジュニアショートプログラムのジャンプ課題を実施し、十分な得点を獲得できる実力を示していることが必須。

(2) ペア・アイスダンス

国際的な競技力を考慮し、総合的に判断して選考

- ※ 最終選考会である全日本ジュニア選手権大会への参加は必須

4. ISU ジュニアグランプリシリーズ

(ISU より提示された出場枠による)

全カテゴリー、2026 年 6 月開催の派遣選考会において、選考会課題・演技・国際競技力を総合的に考慮して選考

5. 世界シンクロ 9 選手権大会

※本項選考基準に関しては、ISU より関係する ISU コミュニケーションが発表され次第、選考基準を定め発表する。

6. 世界ジュニアシンクロ 9 選手権大会

※本項選考基準に関しては、ISU より関係する ISU コミュニケーションが発表され次第、選考基準を定め発表する。

7. 世界シンクロナイズドスケーティング選手権大会

※本項選考基準に関しては、ISU より世界シンクロ 9 選手権大会に関係する ISU コミュニケーションが発表され次第、派遣有無を検討する。派遣をする場合には、選考基準を定め発表する。

8. 2027 冬季ユニバーシアード

(※出場カテゴリーの出場権、各カテゴリーの出場可能枠については今後 JOC との折衝で決定)

下記(1)の条件を満たした候補選手の中で、(2)の選考方法を基に国際競技力を総合的に判断し、内定選手含め JOC によって決定された正選手数および同数の補欠選手に達するまで選考し、フィギュア委員会へ推薦する。選考にあたっては正選手の優先順位を定め、FISU から枠が削減された場合には、優先順位の上位から正選手とする。なお、昨年度世界フィギュアスケート選手権大会において表彰台獲得選手が出場を希望した場合、正選手として内定する。

(1) ユニバーシアド候補選手（旧ワールドユニバーシティーゲームズ候補選手）

2026-2027 シーズンに、2027 ユニバーシアドの出場資格を満たす選手の中で、当該競技会に出場意思を示し、以下の競技会（2025-26 シーズン）において、記載の順位を満たした選手を候補選手とする。

〈男女シングル〉

- ・ 第 94 回全日本フィギュアスケート選手権大会 18 位以内
- ・ 第 94 回全日本フィギュアスケートジュニア選手権大会 8 位以内
- ・ 第 75 回全国高等学校スケート選手権大会 6 位以内
- ・ 第 98 回日本学生氷上選手権大会 3 位以内
- ・ 強化部が候補選手と認めた選手

〈アイスダンス〉

- ・ 強化部が競技力を認めた組

(2) 選考方法

ユニバーシアド候補選手の中で、内定選手を除き、以下の基準を満たした選手から、国際競技力を総合的に判断して選手を選考する。

①男女シングル

下記各競技会のいずれかで対象選手が獲得した総合得点を比較し、成績上位の者 6 名

- ・ グランプリシリーズの各対象選手にとっての出場第 1 戦目
- ・ チャレンジャーシリーズおよびアジアンオープントロフィー
- ・ 東西日本選手権大会

②アイスダンス

以下のいずれかを満たす選手から総合的に判断して 1 組選考

- A) 対象競技会終了時点でシーズンベストスコア上位 1 組
- B) 対象競技会のうち、CS 木下グループカップまたはグランプリシリーズ NHK 杯において 2 位以内
- C) 対象競技会のうち、CS 木下グループカップまたはグランプリシリーズ NHK 杯における最上位組
- D) 対象競技会における総合得点の最も高い 2 試合の平均得点の上位 2 組

※対象競技会は以下のとおり

- ・ CS 木下グループカップ
- ・ 全日本選手権大会アイスダンス予選会
- ・ グランプリシリーズ NHK 杯

※選考会対象選手となるためには、指定期日にユニバーシアド派遣前チェックを受けることが必須である。

※選考された選手は、ユニバーシアドを辞退して、他の大会に出場する事は認めない。

9. チャレンジャーシリーズ 木下グループ杯 2026

(1) 男女シングル

以下の基準に基づいて、出場選手を選考

- ・ 2026-2027 の強化指定に基づき、特別強化選手を選考
- ・ NHK 杯 TBD 枠選考会において選出された選手の中で、CTES を取得していない選手
- ・ その他強化部が推薦する選手

(2) ペア

2026-2027 の強化指定に基づき、特別強化選手を選考

(3) アイスダンス

- ・ 前年度世界フィギュアスケート選手権大会出場組を選考
- ・ 前年度競技会実績があるカップルから選考会対象選手を選出し、2026 年 8 月開催の派遣選考会において、選考会課題・演技・国際競技力を総合的に考慮して選考

10. 世界国別対抗戦 2027

(出場枠数：男女シングル各 2 名、ペア・アイスダンス各 1 組)

世界フィギュアスケート選手権大会出場選手・組の中から以下の方法で選出

(1) 男女シングル

- ① 1 人目は、世界フィギュアスケート選手権大会出場選手の中で、世界選手権終了時点のワールドスタンディングポイントが最も高い選手を選出
- ② 2 人目は、上記のメンバーを除いた中から、世界フィギュアスケート選手権大会の順位において最も上位となった選手を選出

(2) ペア・アイスダンス

世界フィギュアスケート選手権大会に出場した組を選出

11. 2028 ユースオリンピック

2026-2027 シーズンに 2028 ユースオリンピックの出場資格を満たす選手/チームの中で、以下の競技会(2026-27 シーズン)において、記載の順位を満たした選手(シンクロ 9 に関しては、チーム内の選手)を候補選手とする。

※ISU より世界シンクロ 9 選手権の予選に関する詳細が発表されていないため、今後修正される可能性がある。

※出場カテゴリーの出場権、各カテゴリーの出場可能枠については今後 JOC との折衝で決定。

〈男女シングル〉

- ・ 第 95 回全日本フィギュアスケート選手権大会 18 位以内
- ・ 第 95 回全日本フィギュアスケートジュニア選手権大会 8 位以内

- ・ 第 76 回全国高等学校スケート選手権大会 6 位以内
- ・ 第 47 回全国中学校スケート大会（FS）3 位以内
- ・ 強化部が候補選手と認めた選手

〈シンクロ 9〉

- ・ 全日本ジュニアシンクロ 9 選手権大会に出場チーム
- ・ 強化部が競技力を認めた選手/チーム

12. その他の国際競技会派遣

その他の国際競技会については、事前に調査した上で強化方針に沿って選考

◆感染症等の影響による選考基準変更の可能性について

- ・ 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律、新型インフルエンザ等対策特別措置法その他の法令による公的な規制により、選考基準上の対象競技会が延期・実施されない、または派遣できず選考基準の項目を満たせなくなった場合、該当する選考基準項目に関して、再度選考基準および前提条件を設定する。

◆感染症による体調不良、感染拡大防止のための出場辞退等に対する対応

- ・ 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律、新型インフルエンザ等対策特別措置法その他の法令による公的な規制により、体調不良・感染拡大防止のための出場辞退、その他感染症に関連する特段の事情により全日本選手権を欠場した選手については、今シーズン派遣した国際競技会、および強化部が指定した国内競技会^{*2}における成績を上記選考基準に照らして評価し、大会時の状態を見通しつつ、選考することがある。

◆選考基準における補足事項

- ・ 各選考基準において、『上位』と記載のある選考項目については、対象資格・対象年齢に満たない選手及び優先する選考項目で選考済みの選手は除外し、繰り上げて対象。
『順位』で指定されている選考項目に関しては、繰り上げは行わない。
- ・ 補欠の選考に関しては、正選手選考項目に定める成績またはこれに準じる成績の者の中から、最終選考会時点の競技力や将来性を考慮し、総合的に判断して選考。
- ・ ISU が出場のための CTES（Combined Total Elements Scores）を設定している競技会派遣選考に際し、最終選考会時点で当該競技会の CTES を持っていない選手・組は、ISU の定める獲得期限日までに CTES 獲得することを条件として選考することがある。
- ・ 当該国際競技会の派遣において、十分な国際競技力が無いと判断された場合には、派遣枠を満たさない選考を決定する場合がある。
- ・ フィギュア委員会が定める派遣基準点、および派遣基準点獲得可能な指定競技会について、全日本選手権大会・全日本ジュニア選手権大会の各予選会前に提示する。

〈注釈事項〉

- *1 日本スケート連盟独自の国際競技会ポイント：以下の2つを合計したポイント
 - ・ISU グランプリシリーズ：ISU の算出方法に基づいて算出されたポイント
 - ・その他国際競技会：出場して獲得した ISU ワールドスタンディングポイントの平均点
 - *2 強化部が指定した国内競技会
 - ・東日本選手権大会、西日本選手権大会、東日本ジュニア選手権大会、西日本ジュニア選手権大会、全日本ジュニア選手権大会
 - *3 本項目の総合得点は、シニアカテゴリーの総合得点に加え、ジュニアカテゴリーの総合得点も対象
対象競技会 1 試合のみ出場の選手は本項目の対象外
 - *4 本項目の総合得点は、ジュニアカテゴリーの総合得点のみを対象
当該シーズンシニアカテゴリーのみ参戦の選手は、本項目の対象外
また、対象競技会 1 試合のみ出場の選手も本項目の対象外
 - *5 ユースオリンピック参加有資格者
 - ・日本国籍を有し、ユースオリンピックに参加できる年齢を満たしている選手
 - ・JOC へ候補選手段取りおよび、指定期日までに派遣前チェックを受けることが可能な選手
 - ・その他、ユースオリンピック出場に必要な要件を満たしている選手
-